

<基調講演②—1>

「循環経済に関する川崎市の取組」

**川崎市 環境局 生活環境部 廃棄物政策担当
担当課長 石坂 勇二**



循環経済に関する川崎市の取組



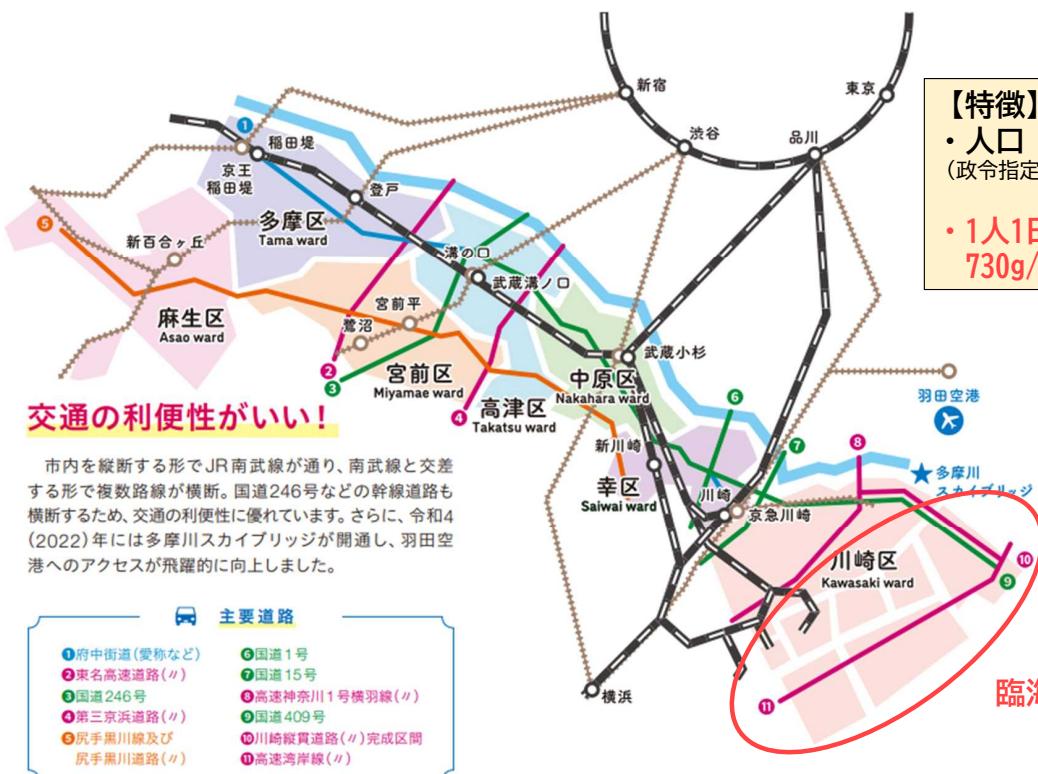
かわさきプラスチック循環プロジェクト



(Kawasaki Circular Design Park)

令和8年1月29日
川 崎 市

1 川崎市について



2 川崎市のプラスチック資源循環の取組

- ・川崎臨海部は国内最大級のプラスチックリサイクル拠点が集積

(国内プラスチックリサイクル量（約200万t）の1割以上（約28万t※）を処理できる施設が集積)

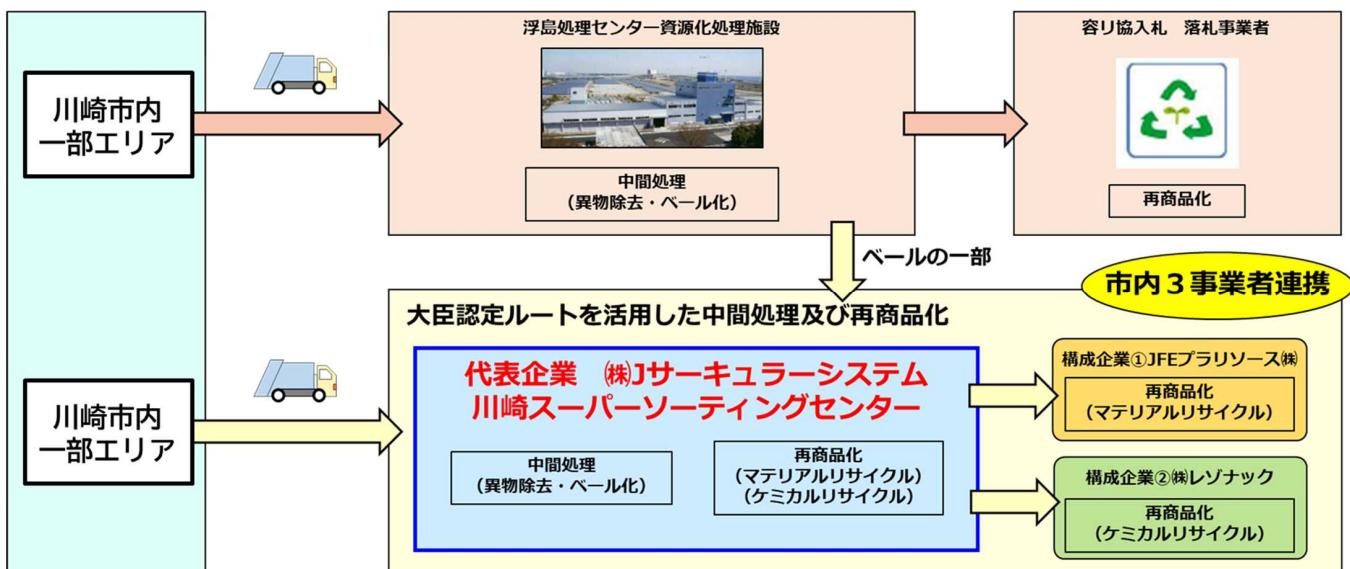


3

2 川崎市のプラスチック資源循環の取組

● プラスチック製品一括回収の取組

- ・令和6年度から一部エリアで一括回収を開始、令和8年度に全市展開を予定
- ・令和7年度、プラスチック資源循環法第33条の大臣認定を取得



4

3 かわさきプラスチック循環プロジェクト

目的

- ・市民、事業者、行政が実施している様々な**プラスチック循環の取組や拠点回収などの取組を連携して推進**
- ・プラスチック循環に関わるあらゆる主体が集まる**プラットホームとして取組を企画・展開**



「かわさきプラスチック循環プロジェクト」ロゴ
(愛称：かわプラ)



2022（令和4）年4月19日 設立（市長会見）
設立時：6者

5

3 かわさきプラスチック循環プロジェクト

参画企業（令和7年1月現在：21者）



Eat Well, Live Well.



6

3 かわさきプラスチック循環プロジェクト

こんなものまでリサイクル

海洋プラスチックのリサイクル実証試験

川崎港の清掃作業で回収された
プラスチックのリサイクル実証試験

RESONAC



同業他社がガッチャリ連携

マヨネーズボトルのリサイクル実証実験

味の素とキユーピーが協力して、使用済み
マヨネーズボトルのリサイクル実験を実施

Eat Well, Live Well.
Aj KEWPIE
AJINOMOTO



他社製品もリサイクル

プラスチック製収納ケースのリサイクル実証試験

無印良品の店舗で、他社製品を含めた
プラスチック製収納ケースの回収・リサイクル
実験を実施

良品計画 J&T 環境 株式会社



スポーツチームと連携

資源の回収・リサイクルと資源循環の体感

フロンターレの試合での資源回収や
リサイクル素材を使用した製品の販売

KAWASAKI
Frontale



7

6 循環経済（CE）実現に向けた取組

川崎臨海部エリアで、ものづくりの設計段階から循環型の仕組みづくりに挑戦する企業が連携して実施するCEの取組を「**Kawasaki Circular Design Park**」として推進

機能1 サーキュラーエコノミーのものづくりを「一連の輪」として情報発信

機能2 サーキュラーエコノミーの産業創出に繋がるプロジェクトを組成し、伴走支援

プロジェクト創出

循環型産業の集積

循環型コンビナートモデルを全国展開



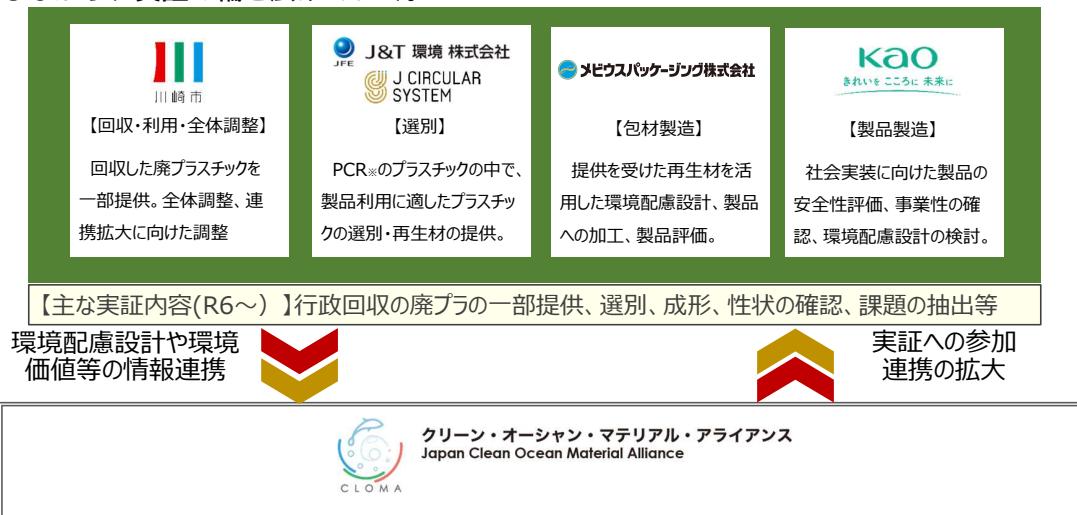
8

6 循環経済（CE）実現に向けた取組

●川崎臨海部企業の連携による廃プラスチック循環実証の開始

「Kawasaki Circular Design Park」 supported by CLOMA

- ・回収、選別、成形、製造のメーカーによる業種横断の廃プラスチック循環実証を開始
- ・実証で得られた知見をもとに、海洋プラスチック問題に取り組むCLOMAに参加の企業・団体の皆様と連携しながら、実証の輪を広げていく。



9

ご清聴ありがとうございました



以下、参考資料

問合せ先

川崎市環境局廃棄物政策担当 岩橋・栗野
044-200-2564

3 かわさきプラスチック循環プロジェクト

目的

- ・市民、事業者、行政が実施している様々な**プラスチック循環の取組**
や拠点回収などの取組を連携して推進
- ・プラスチック循環に関わるあらゆる主体が集まる**プラットホーム**と
して取組を企画・展開



「かわさきプラスチック循環プロジェクト」ロゴ
(愛称：かわプラ)



2022（令和4）年4月19日 設立（市長会見）
設立時：6者

3 かわさきプラスチック循環プロジェクト

事業内容

- (1) 川崎市をフィールドに市民・事業者・行政の協働によるプラ循環の取組実施
- (2) 取組に関する情報収集と発信及びニーズ、シーズの把握と取組の実施支援
- (3) その他、プロジェクトの目的を達成するために必要な事業

設立当初

- ・市民、事業者が分かりやすいペットボトル水平リサイクルの取組から開始
- ・事業者と連携したプラスチック循環の取組を施策として打ち出す
- ・事業者からの相談窓口を一本化し、庁内関連部署との調整を実施
- ・庁内関連部署と連携し、様々な機会を活用して「かわプラ」を周知

現在

かわプラの取組を知った事業者から、**相談を受ける機会が増加**

4 具体的な取組

● セブン-イレブン、J&T環境、サントリーとの取組（令和4年度から）

- ・店頭に**ペットボトル回収機を設置してペットボトル回収**を実施
- ・**市内リサイクル事業者**（J&T環境）**が水平リサイクル**を実施
- ・サントリーがペットボトル飲料を製造・販売

店舗



ペットボトル回収機

4 具体的な取組

- JR東日本・JR東日本環境アクセスとの取組（令和4年度から）
 - ・ 市内駅で回収されたペットボトルを市内リサイクル事業者（J&T環境）がペットボトルへ「水平リサイクル」を実施
 - ・ 廃プラスチックを市内リサイクル事業者（レゾナック）が水素等を精製し、鉄道等のエネルギー源として活用できるかを検証



15

3 具体的な取組

- 富士通フロンティアーズ（アメフト）
富士通レッドウェーブ（女子バスケ）との取組（令和5年度から）
 - ・ スポーツウェア（化学繊維）をイベント回収して、**市内リサイクル事業者**（レゾナック）でアンモニアなどにリサイクルを実施



富士通フロンティアーズとの取組
令和5年10月22日（富士通スタジアム）

富士通レッドウェーブとの取組
令和6年3月16日・17日（とどろきアリーナ）

16

4 具体的な取組

● 川崎フロンターレとキンコーズと連携した取組（令和5年度）

- ・川崎フロンターレのホームゲーム開催時にアクリルパネルをアップサイクルしたキーホルダー作成ワークショップを開催
- ・キンコーズ・川崎駅前店等でアクリルパネルを回収



4 具体的な取組

● 日本チェーンドラッグストア協会との実証事業（令和5年度から）

- ・脱炭素アクションみぞのくち（溝の口駅）エリアの協会店舗8店舗で、詰め替えパウチやボトルなどを回収、リサイクルを実施
- ・富士通アプリ（Green CarbOn Farm）とも連携



ポスターと回収ボックス



アプリのチェックインポイントに登録

4 具体的な取組

● 味の素、キューピーとの取組（令和6年7月から）

- イトヨーカドー溝ノ口店に回収ボックスを設置して、**使用済みマヨネーズボトルの回収・リサイクル実証実験**を実施



19

4 具体的な取組

● 哺乳器ブランドオーナー6社と連携した取組（令和6年9月から令和7年8月）

- 哺乳器ブランドオーナー6社が、**育児用品業界として初めて**協働で**哺乳器回収・リサイクルの実証実験**を実施



20

5 具体的な取組

● 高校生と連携した取組

- かわプラの参画企業に資源循環のためのアイデアを提案
※橘高校（令和6年5月から6月、令和7年5月から6月）
- みんなの川崎祭のワークショップで、かわプラの取組などを参加者にプレゼン ※川崎高校（令和6年11月）



21

4 具体的な取組

● レゾナックとの取組（令和6年4月から令和7年3月）

- 川崎港に漂う海洋プラスチックごみを清掃船で回収
- レゾナックの「ガス化」でリサイクルに向けた実証実験を実施



22

4 具体的な取組

● 川崎フロンターレと連携した取組（令和7年9月から令和7年11月）

- ・川崎フロンターレのホームゲーム開催時に不要になった衣料品を回収
- ・再生材を利用した衣料品の販売や、来場者へ無料配布を行うことで、**資源循環を体験**



23

4 具体的な取組

● 良品計画、J&T環境と連携した取組（令和7年9月から令和7年10月）

- ・「無印良品 グランツリー武蔵小杉」で**他社製品を含めてプラスチック製収納ケースを回収し、リサイクルに向けた実証実験を実施**



24

5 市制100周年事業と連携したプラスチック循環



サントリーと連携したオリジナル首掛けPOP飲料
市民が分別したペットボトルを
市内リサイクル事業者が「水平リサイクル」



緑化フェアサコッシュ
市民が分別したプラスチックを
市内リサイクル事業者がリサイクル



リサイクルプランター(緑化フェア会場の花を育成)
市民が分別したプラスチックを
市内リサイクル事業者がリサイクル



25

5 市制100周年事業と連携したプラスチック循環



● SNSマンガの作成 (1作品4ページ 3作品)



100% プラリサイクル都市編



かわさきプラスチック循環プロジェクト編



ペットボトル水平リサイクル編

マンガで楽しく発信!

川崎市のプラスチック循環のポテンシャルや市民、事業者との協働の取組などを
分かりやすく紹介したマンガはこちら → → → →



川崎市HP

26

